

## 議会報告会実施報告書

開催日時	平成28年12月1日(木) 18時30分～19時35分		
開催場所	ゆとろ	出席者	8名
出席議員	岡野議運委員長・石川議員・秋場議員・五十嵐議員		
◎石川議員開会			
◎岡野議運委員長挨拶			
○(岡野委員長) 今回の議会報告会は前回までと違い、子育てに限り、我々が普段聞けないような話を聴くということになった。忙しい中来ていただきありがとうございます。我々は行政ではなく、行政をチェックする側なので、言われてやりますとは言えない。だが、言われたことは受け止めて、議会に反映していきたいと思う。			
◎各定例会・議会改革の取り組みについて報告 秋場議員			
◎懇談			
○(議会) 切り口として、今、小中一貫校をやろうとしている。それが今後どうなっていくのか、など。議会で先日当別中学校を視察した。学校の関係者から中学校がひどい状態だということだった。小学校も耐震化したが施設が古いなど、学校の施設関係など、皆さんの考えがあればお聞きしたい。あと、学校に対して、課題があればお話いただければと思う。また日頃教育について思っていることを話していただければと思う。			
○(町民) 冬の道路に高く積もった雪山について、子供が道路を渡るときに、見えなく、危ないので通学路を頻繁に排雪をしてほしい。街の中に通学路がない。幅が狭く、道路の行き来が多いから危ない。			
○(町民) 公民館の向かいの歩道は除雪が入らないが反対の歩道は除雪が入る。何回も役場に連絡し、検討してもらおうと言った。辻野建設前の交差点も3m、4mくらいの高さになる。どうやって学校に行くのかと役場に聞いたら、道路を渡ってくださいと言われた。横断歩道にも行けないのに横断歩道を渡れということかと役場と言い合いになった。街の中は交通量が多い。			
○(町民) 小中一貫の説明会のときに役員と話した中で、横断歩道がないという話が出た。			
○(町民) ロータリ車が入れないから歩道の除雪ができないという考えなのか。			
○(町民) 歩道を空けてくれないと車道を歩くことになる。運転者として危ない。また子どももお年寄りも歩くと危険である。			
○(町民) ゆとろの前などの大きな通りは、きれいにしてほしい。大きな道路に出たら片側だけでなく、両側の歩道を除雪してほしい。			
○(町民) ふるさと納税を教育費にまわす。それを積み立てて小中学一貫校を建て			

る資金にするなどの方向性も必要だと思う。

○（町民） ふるさと納税を教育にまわしてくれとは言っている。道の駅も大事だがその前に教育である。小学校、中学校の悪いところを直してくれとふるさと納税の会議では言っている。半分近くふるさと納税を道の駅に持っていくのはおかしいのではないかと伝えている。

○（町民） 少子化対策として、教育費や医療費はどうか。町外に出なければ病院がない。道の駅もいいが、アライグマが入り込む中学校ではなく、小中のビジョンだけではなく、何年後にはこういう構想があり、この場所に建てるということがないと、将来がないなら、この町を出て行こうということになりかねない。ただでさえ子供がいないのに、もっといなくなる状況を作ってはいけない。

○（町民） 東川町に視察に行ったが、素晴らしかった。授業が終わって、すぐ帰るのではなく、補習のような感じで何人か残って、先生がわかるまで教えている。一度家に帰る子が少ない。人口も当別の半分だが、1学年2クラスずつあり、何年かキープしており、これからもキープできる水準にある。人口も増えている。そういう対策が必要である。道の駅を作っても人口が増えるわけでもないし、小中一貫校にしたからといって、人口が増えるわけでもない。当別の魅力をもっと出していかなければいけない。人口はもっと減っていく。毎年秋になると高齢者が引っ越していく。空き家が増えていく。ひとつひとつ問題を解決しないと当別の人口は増えない。

○（町民） 子どもを生む世代が流出していると思う。社会人になって、結婚して、札幌に行ってしまう。そこをどうにかしないと人口は増えない。

○（町民） 当別は中途半端に便利である。例えば夢の国幼稚園ができた。人がたくさん来て増設したが、今は減ってきている。当別町の子、すべてが夢の国幼稚園にいるかといえば、月形まで行っている子もいる。月形の知来乙まで行く価値は、自然と触れ合っていっぱい遊ぶということである。札幌から近いし通いやすいけど、中途半端な魅力しかないから、札幌に行こうということになる。

○（町民） 待機児童なしというのを売りにしてもいいのでは。

○（町民） ダムを作ったのに水道代が上がる話はおかしい。極端の話、子育て世代は、洗濯もたくさんするので、無料にしてもいいのでは。

○（町民） 医療大の学生は半分が札幌から通っている。空き家も多いのでシェアハウスを作っていると思う。

○（町民） 古い町営住宅から立派な町営住宅に建替えし、若い夫婦や地方や近隣から住んでもらって、教育や医療に関してはこうだと。先、先に進んでいかないと当別はすべて後手後手できている。10年前に道の駅はいらないと言った人がいるが、今慌てて作っている。やっていることが10年遅れている。小中一貫はどこでもやっている。中高一貫ならわかる。

○（町民） 昨日の小中一貫の説明会も少なかった。

○（町民） 小中一貫は、別にいらんという意見が大半ということである。

○（町民） 人数が少ないから一緒になるという感じがある。

○（町民） 中学校になると違う校舎に行き、環境の変化ということができる。9年間同じ校舎に通うのはだれると思う。

- （議会） 小中一貫で何が違うかは説明を受けていると思うが、中学校で気分がリセットされる子がいるが、その逆もある。そのギャップを解消するには、この一貫校には効果があると言われている。施設は一体型が効果がある。
- （町民） 今の中学校はわくわくしない。校舎は寒いし穴が開いているし、暗い。
- （議会） 教育に対する投資は、目に見えて効果が見えてくるものではなく、先に投資をしておかないと、町の大事なことは人づくりなのではないかと思うが、なかなかうまくいかない。道の駅は一応のめどがついた。次は役場庁舎、中学校校舎になると思うが、町民の負担も考えていかなければいけない。
- （町民） 支援センターに皮膚科や小児科の先生を呼んで、医療系のアフターをしっかりとしてほしい。公園の遊具が壊れて、黄色のテープが張ったままである。小さいところから改善してほしい。そうすると町はがんばっているなと感じると思う。
- （町民） 阿蘇公園は大きい木があって、暗いので、子どもに薦められない。親が付かないと危ない。
- （町民） 自転車専用道路を今後作る考えはあるのか。現状は歩道を走っている状況である。今後高齢者も増えてくる。
- （議会） 自転車専用道路は通学路だけでなく、一般もあったほうが良いと思う。
- （町民） 町も人口を増やしていこうという前向きな気持ちがあるわけだから、地方からファミリー世代が移ってもらうようなことをしていけないといけない。色々な取り組みにチャレンジしていけないと人口は増えない。もっと当別のアピールが必要である。
- （町民） 部活が成り立たないほど人数が少ない。教える先生もいない。部活の魅力を伝えていけばいいのかもしれない。専門の先生もほしい。太美と当別が合同で部活ができるようになればいい。
- （町民） 他の市町村と比べたときに、子育てには厚い町と感じないと来てくれない。
- （町民） 中学校からお金がかかる。子ども手当を高校までにしてほしい。
- （町民） 給付型の奨学金を当別で実施してはどうか。
- （町民） 逆転の発想が必要。中学生が小学校校舎で学ぶことも面白いのではないか。気持ちも落ち着くのではないか。

◎閉会（岡野議運委員長）